年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（３学年用）　教科　芸術　科目　美術表現

教　科：　芸術　　科　目：　美術表現　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年

教科担当者：（　高橋 綾子　）

使用教科書：（ 高校美術(日本文教出版)）

芸術(美術表現)　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、作品を明瞭・的確にまとめる**技能**を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　作品の課題を設定し、その解決に向けて考察・構想して作品を効果的に**表現**する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】　より高い作品の**完成**を視野に、課題解決の過程を振り返って改善しようとする主体性を身につける。

科目　美術表現　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、提出物へ明瞭・的確に反映されている。また、環境を整え、安全面に配慮した制作ができている。	課題を設定し、その解決に向けて考察・構想し、それが提出物に効果的に表現されている。	授業に意欲的に参加し、よりよい取り組みができるよう、都度、改善しようとしている。また、同じ環境を共有する者同士、補佐する姿勢を持てている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	学	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	・オリエンテーションに伴う授業準備を行うことができる。	ワークシート記入等。				○	ワークシート記入や準備作業ノルマの到達状況等。	○	○	○	2
	・配色シートと描画用具を適切に使用し、テーマのイメージが他者に効果的に伝わる色面構成を行うことができる。	平面構成ワークシートへの着彩。	○	○		○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	4
	・指定範囲の美術基礎知識を習得することができる。	授業内小テスト	○	○	○	○	色彩や表現技法、レタリング、美術史に関する質問への解答。	○			2
	・「生き物」のプロポーションの把握や表現について理解することができる。 ・過去作品や実際に採用されたイラストを参考に、文化祭ポスターを制作することができる。	ワークシート記入、色面構成作品制作（イラストボード）。	○	○		○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	8
	・指定範囲の美術基礎知識を習得することができる。	授業内小テスト	○	○	○	○	人体表現技法、美術史に関する質問への解答。	○			2
2学期	・以下2点を学びそれをワークシートなどに反映することができる。①デッサンによる物の観察と表現手法②図法による正確な把握と伝達方法。	ワークシート記入	○	○		○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	12
	・桂材を使用し、魅力的なハンドスカルプチャーを制作することができる。	ワークシート記入、木彫作品制作。			○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	10
	・指定範囲の美術基礎知識を習得できる。	授業内小テスト	○	○	○	○	デッサン、図面、素材加工法に関する質問への解答。	○			2
	・ボールペンを用い、鑑賞者を引き付ける画面構成やユニークな世界観をもった絵画を制作することができる。	ワークシート、ボールペン画制作（イラストボード）。	○	○		○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	8
	・スクラッチ技法で明暗反転のイラストをデザインした上で、細部の質感までリアルに描写することができる。	ワークシート制作、スクラッチボード制作。	○	○		○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	6
	・指定範囲の美術基礎知識を習得することができる。	授業内小テスト	○	○	○	○	構図や構成、美術史に関する質問への解答。	○			2
3学期	・2学期に制作した作品の展示を行うことができる。	ワークシート、展示作業	○	○		○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	8
	・年間を振り返り、知識をまとめ、授業内テストに正しく解答することができる。	授業内テスト	○	○	○	○	年間の知識範囲に関する質問への解答。	○			4
											合計
											70